

■工学研究科 機械系専攻 機械工学分野

○ディプロマ・ポリシー

【博士前期課程】

機械系専攻機械工学分野では、工学研究科のディプロマ・ポリシーのもと、以下の項目を学位授与のために身に付けるべき能力とし、これらの能力を修得した者に修士（工学）の学位を授与する。

1. 機械工学全般にわたる幅広い学理・知識を十分に有している。
2. 機械システム、エネルギーシステムの高度機能化・知能化・高信頼性に関連した研究および問題解決に関する基本的な能力を持つ。
3. その能力を基礎として、国際的な視野と感覚を有している。
4. 人間としての倫理観を備え、人・環境と共存・共生できる機械技術、機械システムの発展を目指して、学際的な領域を含む幅広い分野で活躍できる能力を持つ。

【博士後期課程】

機械系専攻機械工学分野では、工学研究科のディプロマ・ポリシーのもと、以下の項目を学位授与のために身に付けるべき能力とし、これらの能力を修得した者に博士（工学）の学位を授与する。

1. 機械工学における高度な学理・知識を十分に有している。
2. 機械システム、エネルギーシステムの高度機能化・知能化・高信頼性に関連した課題に対して、自立して研究開発および問題解決できる能力を持つ。
3. その能力を基礎として、国際的な視野と感覚を有している。
4. 人間としての倫理観を備え、人・環境と共存・共生できる機械技術、機械システムの発展を目指して、学際的な領域を含む専門分野で新しい知識を体系化し、先導的な領域を創生できる能力を持つ。